

輸送

●ダイヤ改正における主な施策

改正日	新幹線	在来線
2009. 3. 14 (土) (平成 21 年)	夕時間帯の仙台行「はやて」新設 大宮～越後湯沢間 DS-ATC 化による「とき」 「たにがわ」「あさま」到達時分短縮	寝台特急「はやぶさ・富士」廃止 「ムーンライトながら」「ムーンライトえちご」臨時列車化
2010. 3. 13 (土) (平成 22 年)	越後湯沢～新潟間 DS-ATC 化による「とき」 到達時分短縮	「成田エクスプレス」の増発・新型車両 (E259 系) 投入 寝台特急「北陸」・急行「能登」臨時列車化 横須賀線「武蔵小杉駅」開業
2010.12. 4 (土) (平成 22 年)	東北新幹線 八戸～新青森間開業 「はやぶさ」E5 系運転開始 (2011.3.5 ～) 300km/h 運転開始	武蔵野線から大宮直通列車「しもうさ号」の新設 「水上」臨時列車化、「おはようちぎ」「ホームタウンと ちぎ」廃止
2011. 3. 12 (土) (平成 23 年)		南武線データイムの快速列車新設、夜間帯増発
2012. 3. 17 (土) (平成 24 年)	東北新幹線 E5 系追加投入 山形新幹線「つばさ」到達時分短縮	「スーパーひたち」「フレッシュひたち」に新型車両 (E657 系) 投入 武蔵野線「吉川美南駅」開業 寝台特急「日本海」「きたぐに」廃止
2012. 9. 29 (土) (平成 24 年)	山形新幹線「つばさ」到達時分短縮 東北新幹線 E5 系追加投入 上越新幹線 輸送力増強	
2013. 3. 16 (土) (平成 25 年)	東北新幹線「はやぶさ」国内最高速 320km/h 運転開始 秋田新幹線「スーパーこまち」デビュー (新型車両 E6 系を使用した 300km/h 運転開始)	「スーパーひたち」「フレッシュひたち」を E657 系に統一 湘南新宿ライン浦和駅停車 武蔵野線平日データイム 12 分→10 分間隔
2014. 3. 15 (土) (平成 26 年)	秋田新幹線「こまち」320km/h 運転開始 長野新幹線 E7 系運転開始	新たな通勤着席サービス「スワローサービス」を開始 常磐緩行線データイム 12 分→10 分間隔 寝台特急「あけぼの」廃止
2015. 3. 14 (土) (平成 27 年)	北陸新幹線 長野～金沢間開業	上野東京ライン開業 北陸新幹線 アクセス特急「しらゆき」新設 奥羽本線「天童南駅」開業 南武線快速運転区間拡大 (川崎～立川) 寝台特急「北斗星」廃止
2016. 3. 26 (土) (平成 28 年)	北海道新幹線 新青森～新函館北斗間開業	寝台特急「カシオペア」廃止 南武線「小田栄駅」開業 仙石線「石巻あゆみ野駅」開業
2017. 3. 4 (土) (平成 29 年)	東北新幹線「はやぶさ」増発 上越・北陸新幹線 夕時間帯輸送力増強	烏山線 EV-E301 系 (ACCUM) に統一 男鹿線 EV-E801 系 (ACCUM) 投入 磐越西線「郡山富田駅」開業 (2017 年 4 月 1 日)
2017.10. 14 (土) (平成 29 年)		上野東京ライン (常磐線直通列車) の増発 「ひたち」「ときわ」の品川発着列車を増発
2018. 3. 17 (土) (平成 30 年)	東北新幹線「はやぶさ」増発 北陸新幹線「あさま」増発	「スーパーあずさ」を新型車両 (E353 系) に統一 「スワローあかぎ」の停車駅統一 武蔵野線朝通勤時間帯の増発
2019. 3. 16 (土) (平成 31 年)	北海道新幹線 青函トンネル内 160km/h 運転開始 上越新幹線 E7 系運転開始	「あずさ」「かいじ」を E353 系に統一 「富士回遊」「はちおうじ」「おうめ」の新設 中央線特急 新たな着席サービスを導入 横須賀線 朝通勤時間帯の増発

●1日当たりの列車キロの推移 (ダイヤ改正時)

(単位:千キロ)

年月日	1987.4.1	2011.3.12	2012.3.17	2013.3.16	2014.3.15	2015.3.14	2016.3.26	2017.3.4	2018.3.17	2019.3.16
新幹線	55.2	104.5	104.6	104.6	104.6	109.9	109.9	110.5	112.1	112.1
在来線	563.1	607.9	594.7	597.1	594.2	588.9	587.9	587.8	586.6	584.5
(首都圏:普通列車のみ)	342.4	419.6	417.1	418.3	417.6	419.4	418.6	417.8	416.8	414.6
合計	618.3	712.4	699.3	701.8	698.8	698.8	697.8	698.3	698.7	696.6

列車キロ:本線上を営業運転した列車の走行キロで、駅や区所構内の入換は含まない。

●1日当たりの車両キロの推移 (ダイヤ改正時)

(単位:万キロ)

年月日	1987.4.1	2011.3.12	2012.3.17	2013.3.16	2014.3.15	2015.3.14	2016.3.26	2017.3.4	2018.3.17	2019.3.16
新幹線	66.2	122.8	122.8	125.8	129.3	139.1	140.4	141.5	143.9	142.8
在来線	423.4	505.1	497.5	499.6	497.9	495.3	495.9	495.7	494.2	494.3
(首都圏:普通列車のみ)	298.1	409.2	407.7	409.4	408.7	412.6	412.3	412.2	411.0	410.4
合計	489.7	627.9	620.3	625.4	627.2	634.4	636.2	637.2	638.1	637.1
関東大手民鉄8社平均(年度計)	26.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—

車両キロ:列車キロに編成両数を掛けた値。

● 1日当たりの列車本数（ダイヤ改正時）

（単位：本）

年月日	1986. 11.1 (国鉄)	1988. 3.13 (JR発足初)	2011. 3.12	2012. 3.17	2013. 3.16	2014. 3.15	2015. 3.14	2016. 3.26	2017. 3.4	2018. 3.17	2019. 3.16
新幹線	159	200	328	327	327	328	337	337	339	343	343
在来線	10,257	10,975	12,404	12,430	12,457	12,445	12,079	11,897	11,890	11,893	11,866
合計	10,416	11,175	12,732	12,757	12,784	12,773	12,416	12,234	12,229	12,236	12,209

注1)：旅客列車のみ(ただし回送を除く) 注2)：定期列車+季節列車

● 輸送人キロ・輸送人員の推移

（単位：億人キロ、百万人）

年度		1987	2014	2015	2016	2017	2018	
輸送人キロ	新幹線	定期	1	16	17	17	18	
		定期外	120	192	211	214	215	219
		合計	121	209	228	231	233	237
	在来線	定期	586	714	729	732	738	742
		定期外	336	377	385	386	392	395
		合計	923	1,091	1,115	1,119	1,131	1,138
合計	1,044	1,300	1,344	1,350	1,364	1,375		
輸送人員	新幹線	49	100	104	105	106	108	
	在来線	5,062	6,170	6,312	6,357	6,433	6,492	
	合計	5,068	6,218	6,364	6,411	6,488	6,549	

注1)：新幹線と在来線とを乗り継ぐ場合があるので、輸送人員の合計値は新幹線・在来線の単純合計値とは一致しません。

注2)：表示単位未満は切り捨てです。

● 運輸収入の推移

（単位：億円）

年度		1987	2014	2015	2016	2017	2018
新幹線	定期	15	232	236	238	242	246
	定期外	3,102	4,979	5,545	5,605	5,638	5,725
	合計	3,118	5,212	5,782	5,843	5,881	5,971
在来線	定期	3,957	4,669	4,708	4,745	4,787	4,817
	定期外	6,940	7,376	7,558	7,572	7,697	7,778
	合計	10,898	12,046	12,267	12,318	12,485	12,595
合計	14,016	17,259	18,049	18,162	18,366	18,567	
荷物運賃	5	0	0	0	0	0	
合計	14,022	17,259	18,050	18,162	18,367	18,567	

注1)：表示単位未満は切り捨てです。

● 新幹線の概要

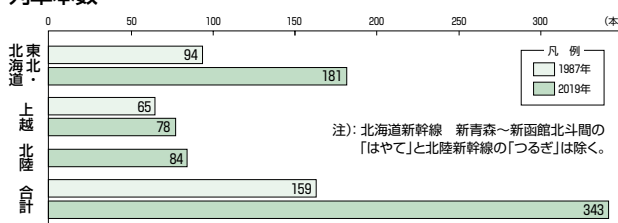
（2019年3月31日現在）

	東北・北海道新幹線	上越新幹線	北陸新幹線	山形新幹線	秋田新幹線
開業日	大宮開業 1982年6月23日 上野開業 1985年3月14日、東京開業 1991年6月20日 八戸開業 2002年12月1日 新青森開業 2010年12月4日 新函館北斗開業 2016年3月26日	大宮開業 1982年11月15日	1997年10月1日 金沢開業2015年3月14日	1992年7月1日 新庄開業1999年12月4日	1997年3月22日
営業キロ	東京～新函館北斗 862.5キロ (東京～新青森 713.7キロ)	大宮～新潟 303.6キロ (東京～新潟 333.9キロ)	高崎～金沢 345.5キロ (東京～金沢 450.5キロ)	福島～新庄 148.6キロ (東京～新庄 421.4キロ)	盛岡～秋田 127.3キロ (東京～秋田 662.6キロ)
駅数	26駅	9駅(大宮含まず)	12駅(高崎含まず)	10駅(在来線区間)	5駅(在来線区間)
最高速度	320km/h	240km/h	260km/h	275km/h (130km/h福島～新庄)	320km/h (130km/h盛岡～秋田)
運転本数	181本/日	78本/日	84本/日(つるぎ除く)	33本/日	32本/日
運転時間 (最速達：下り)	東京～新函館北斗 3時間58分 (はやぶさ) 東京～新青森 2時間59分 (はやぶさ) 東京～仙台 1時間31分 (はやぶさ)	東京～新潟 1時間37分 (とき)	東京～金沢2時間28分 (かがやき) 東京～長野1時間20分 (かがやき)	東京～新庄 3時間11分 (つばさ) 東京～山形 2時間26分 (つばさ)	東京～秋田 3時間37分 (こまち)

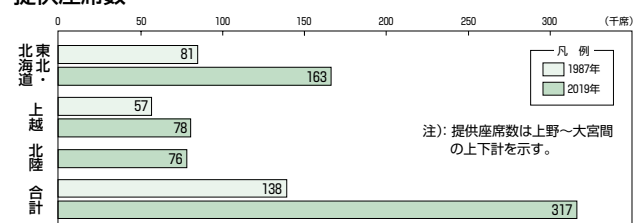
● 東北・上越・北陸新幹線の列車本数と座席数（1日当たり）

JR発足時にくらべ、東北新幹線の延伸や北陸・北海道新幹線開業による列車の増発により、列車本数は約2.1倍、座席数は約2.4倍となっています。

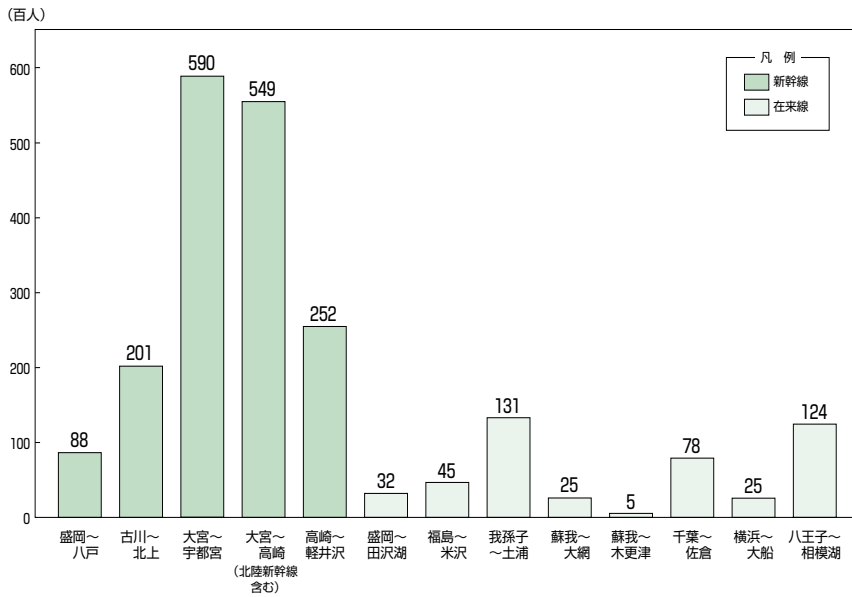
列車本数



提供座席数

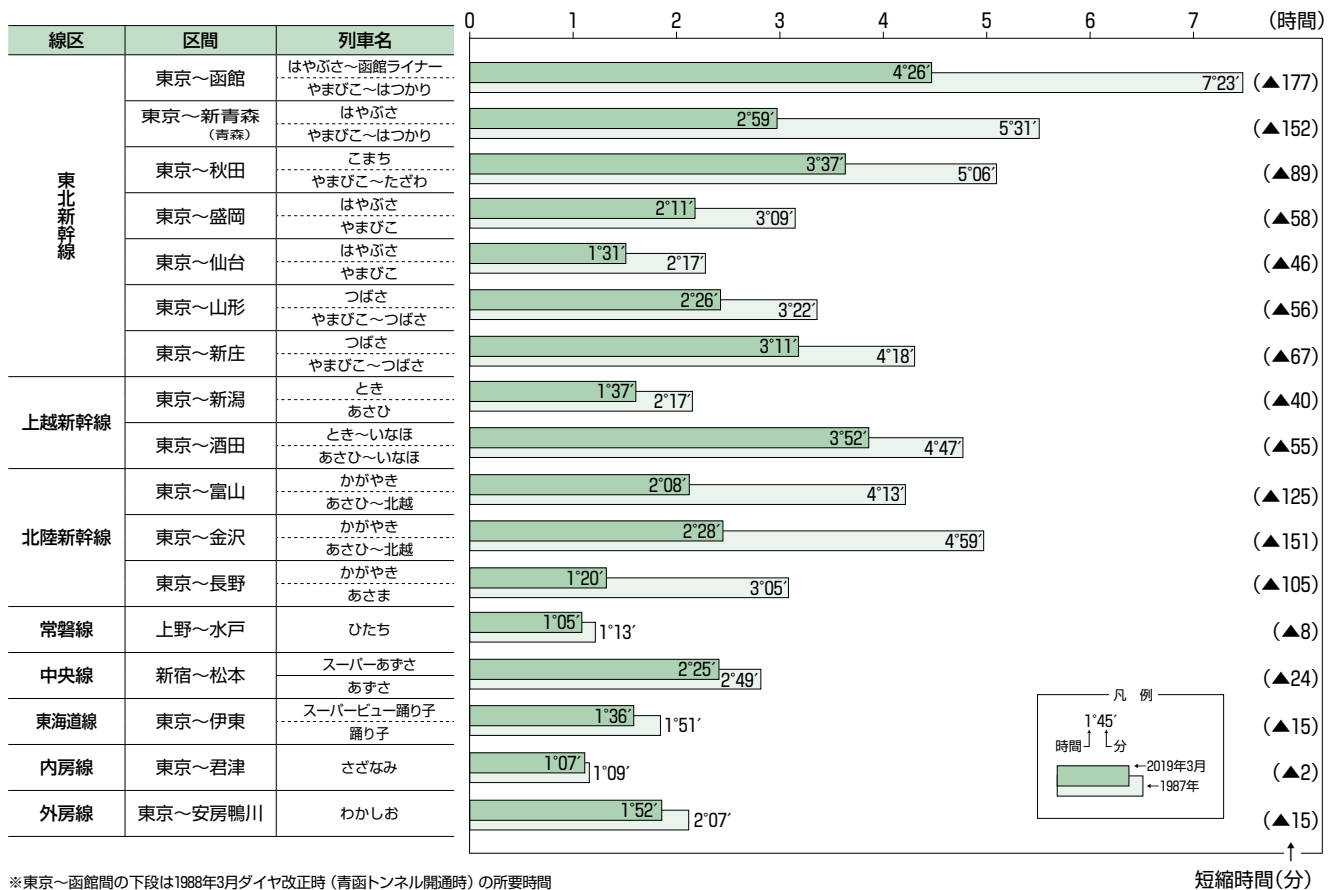


●主要区間新幹線および特急列車輸送量
(2018年度 下り1日当たり)



鉄道事業

●主要都市までの所要時間(2019.3: 下り最速達列車)



※東京～函館間の下段は1988年3月ダイヤ改正時(青函トンネル開通時)の所要時間

● 主な特急列車の最高速度・表定速度（下り最速達列車基準）

〔新幹線〕

(2019年3月31日現在)

列車名	線名	区間	最高速度	表定速度
はやぶさ	東北・北海道 新幹線	東京～新函館北斗	320	217
		東京～新青森	320	239
とき	上越新幹線	東京～新潟	240	207
かがやき	北陸新幹線	東京～金沢	260	183
つばさ	山形新幹線	東京～新庄	275(130)	132
こまち	秋田新幹線	東京～秋田	320(130)	183

注)：「つばさ」「こまち」の最高速度欄の()内は
在来線区間を表しています。(単位:km/h)

〔在来線〕

(2019年3月31日現在)

列車名	線名	区間	最高速度	表定速度
ひたち	常磐線	上野～水戸	130	109
あずさ	中央線	新宿～松本	130	94
成田エクス プレス	総武・成田線	東京～成田空港	130	90

注1)：線名、区間欄の()は、他会社線であることを示しています。(単位:km/h)
注2)：表定速度は、目的地までの所要時間に対する速度です。
表定速度 = (距離 "km") × 60 ÷ (所要時間 "分")

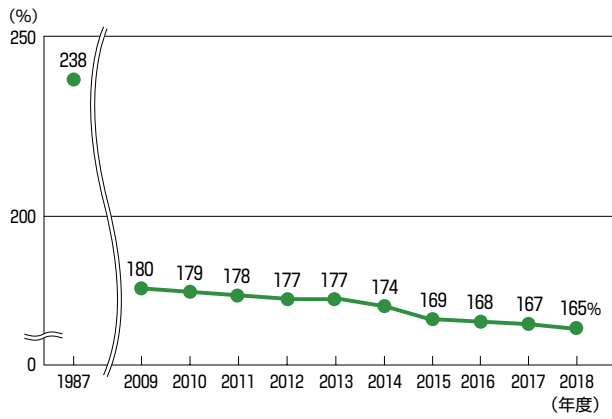
● 首都圏主要線区の輸送状況（ピーク1時間）

(2018年度)

線区	区間	輸送力		運転時隔	輸送量(人)	乗車効率(%)
東海道線	川崎～品川	13両×19本	35,036 (人)	3'00"	66,780	191
横須賀線	武蔵小杉～西大井	13両×10本	18,640	6'00"	36,790	197
山手線	外回り	上野～御徒町	11両×23本	2'30"	56,430	151
	内回り	新大久保～新宿	11両×23本	2'30"	58,990	158
中央線	快速	中野～新宿	10両×30本	2'00"	81,000	182
	緩行	代々木～千駄ヶ谷	10両×23本	2'30"	32,240	95
宇都宮線	土呂～大宮	13両×14本	25,816	4'30"	36,580	142
高崎線	宮原～大宮	13両×14本	25,816	4'30"	42,300	164
京浜東北線	南行	川口～赤羽	10両×25本	2'20"	63,390	171
	北行	大井町～品川	10両×26本	2'20"	71,250	185
常磐線	快速	松戸～北千住	13・15両×19本	3'00"	59,640	154
	緩行	亀有～綾瀬	10両×24本	2'30"	51,150	152
総武線	快速	新小岩～錦糸町	13両×19本	3'00"	64,150	181
	緩行	錦糸町～両国	10両×26本	2'20"	75,230	196
南武線	武蔵中原～武蔵小杉	6両×25本	22,200	2'20"	40,860	184
武蔵野線	東浦和～南浦和	8両×15本	16,800	4'00"	29,430	173
横浜線	小机～新横浜	8両×19本	22,496	3'00"	37,110	165
根岸線	新杉田～磯子	10両×13本	19,240	4'30"	28,480	148
五日市線	東秋留～拜島	6両×6本	5,328	12'00"	7,070	133
青梅線	西立川～立川	6・10両×17本	22,792	3'30"	29,836	131
埼京線	板橋～池袋	10両×19本	27,960	3'00"	51,050	183
京葉線	葛西臨海公園～新木場	8・10両×24本	32,280	2'30"	53,740	166
首都圏主要線区平均						165

※運転時隔＝ピーク1時間の主な運転間隔

●首都圏の朝通勤ピーク時の混雑率推移



●首都圏の通勤ライナー運転線区

(2019年3月31日現在)

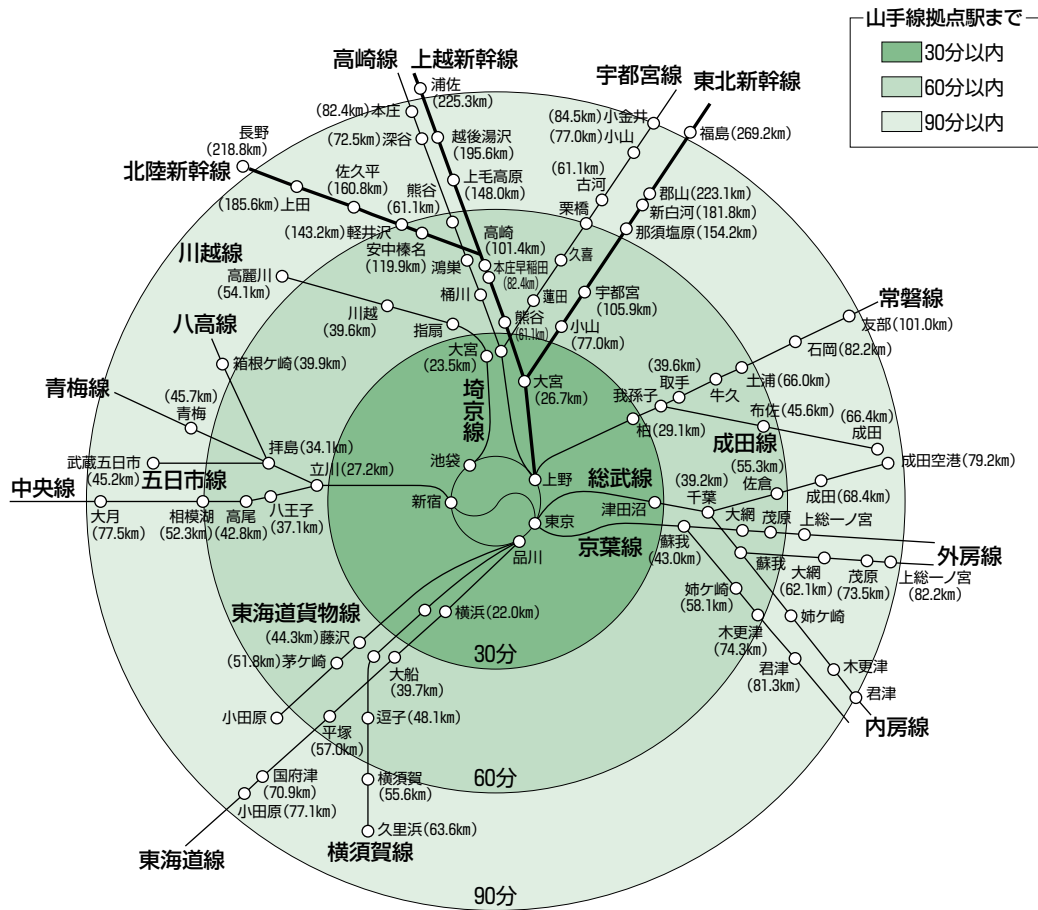
線名	愛称名	区間	本数		運転開始日
			1987.4	現行	
東海道線	湘南ライナー	東京(品川)↔小田原	6	16	1986.11.1
	おはようライナー新宿	小田原→新宿	0	3	2002.12.1
	ホームライナー小田原	新宿→小田原	0	2	2002.12.1

注1)：湘南ライナーは朝と夜運行便があります。

注2)：湘南新宿ライナーは、2002.12.1におはようライナー新宿、ホームライナー小田原に愛称名を変更しました。

●首都圏時間距離帯別線路網図

(2019年3月31日現在)



注1)：()内は東京、品川、新宿、池袋、上野までの営業キロを示します。

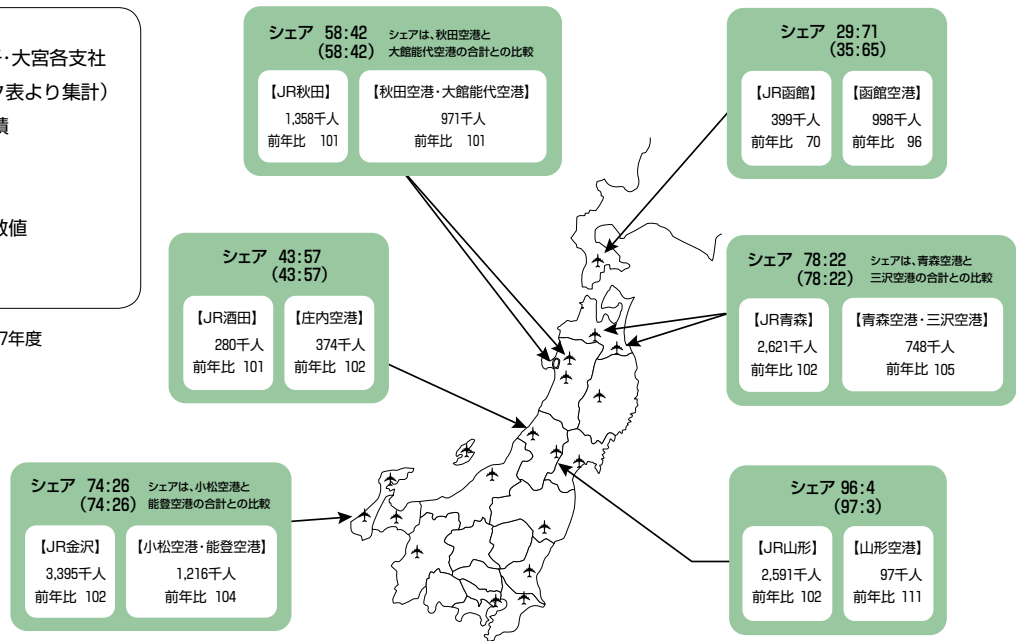
注2)：時間は朝通勤時間帯の最速列車の到達時間(定期券利用可能な特急、通勤ライナー、東北・上越・北陸新幹線を含む)。

■ 他交通機関との比較

● 2018年度(東京発着)JR対航空機の輸送実績

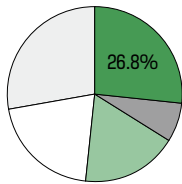
- ・ JRは、東京・横浜・八王子・大宮各支社内発着の実績(局ブロック表より集計)
- ・ 航空機は、羽田発着の実績
- ・ JR、航空機ともに上下計
- ・ シェアは、JR:航空機 ()内は、2017年度の数値
- ・ 前年比の単位は%

※東京～函館の人員・シェアは2017年度 ()内は、2016年度の数値



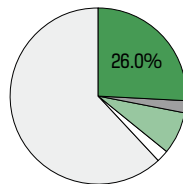
■ 国内鉄道事業におけるシェア

● 営業キロ



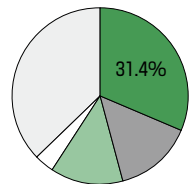
	営業キロ	
	km	%
JR東日本	7,457.3	26.8
JR東海	1,970.8	7.1
JR西日本	5,008.7	18.0
その他JR	5,680.2	20.4
私鉄等	7,706.9	27.7
合計	27,823.9	100.0

● 輸送人員



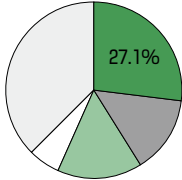
	輸送人員	
	百万人	%
JR東日本	6,411	26.0
JR東海	557	2.3
JR西日本	1,890	7.7
その他JR	512	2.1
私鉄等	15,270	62.0
合計	24,642	100.0

● 輸送人キロ



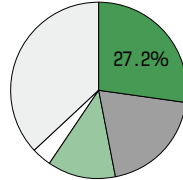
	輸送人キロ	
	百万人キロ	%
JR東日本	135,098	31.4
JR東海	62,268	14.5
JR西日本	58,271	13.5
その他JR	14,968	3.5
私鉄等	159,798	37.1
合計	430,405	100.0

● 車両キロ



	車両キロ	
	百万キロ	%
JR東日本	2,326	27.1
JR東海	1,225	14.3
JR西日本	1,339	15.6
その他JR	486	5.7
私鉄等	3,220	37.5
合計	8,598	100.0

● 旅客運輸収入



	旅客運輸収入	
	10億円	%
JR東日本	1,816	27.2
JR東海	1,315	19.7
JR西日本	849	12.7
その他JR	242	3.6
私鉄等	2,442	36.6
合計	6,667	100.0

- JR東日本
- JR東海
- JR西日本
- その他JR
- 私鉄等

2018年3月期または3月期末

- 注1): JR貨物を含みません。
 - 注2): 営業キロは貨物専用線を含みません。
 - 注3): 車両キロは機関車、貨車を含みません。
 - 注4): 東京モノレールは私鉄等に含まれます。
 - 注5): 端数整理の関係上、合計値が合わない場合があります。
- 出典:国土交通省「平成28年度鉄道統計年報」